



おおたま

1月

発行所 福島県安達郡大玉村玉井字星内70 大玉村役場 編集責任 総務課 ☎(0243)48-3131



村の人口
12月末日現在
面積 79.46km²

		対前月比
男	4,226 人	＋ 2
女	4,293 人	－ 12
計	8,519 人	－ 10
世帯数	1,938 戸	＋ 7

今年1年、どうか
良い年でありますように

(1月1日午前0時、神原田神社)

うございします



新春のあいさつ

大玉村長 浅和 定次

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成十一年の幕開けを皆様と共に迎えることが出来ますこと、非常に喜ばしく、同時に新たな気概がふつと湧き起こる気がいたします。

振り返れば、平成十年は県南地方を中心に大きな被害をもたらした集中豪雨、景気の低迷、社会的にも大きな不安を与えた一連の毒物混入事件など、どちらかといえば暗い話題での印象が強かった年でありました。

本村においても八月の集中豪雨による被害のつめあとは未だに残っており、土木、農地災害等と目下完全復旧に向けて鋭意努力いたしておるところであります。

この集中豪雨に加えて日照不足と長雨などの異常気象により、本村農業の主力作物で

ある米にも影響を及ぼし、作況指数が中通りで九十三となり五年ぶりの不作となったことなど、容易でない一年でありました。

しかしながら、一方では明るい話題もありました。

その一つとして、県が約五十億円をかけて整備したオートキャンプ場が、七月十九日にオープンし、県内外から多くの人が訪れました。このことは村の経済に、刺激を与えるものであります。

また十月十七日、十八日の二日間にわたって、オートキャンプ場オープンを記念してのイベント「あだたらの里フェスタ」を開催いたしました。が、「畜産の里おおたまフェア」との同時開催により、約四千人の方々がアットホームなおおたま旧館とその周辺の特設会場を訪れ、大いに賑わっ

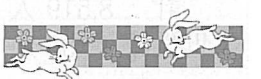
たことは、経済的効果はもとより、このイベントに対し、様々な形でご協力いただいた村民皆様方の連帯にも大きな効果があったものと、確信しておるところであります。

平成十一年は、情報公開条例の施行による更なる行政の透明化を図りながら、効率的かつ効果的な事務事業執行を目指すところであります。

その主なものとして、玉井二区・三区地域を中心とした、環境保全のために下水を浄化する、農業集落排水事業玉井第二地区の事業推進。よりよい地域社会形成のための拠点整備として、現在建設が進められている大玉村北部ふれあいセンターの完成。更には総合的な振興発展を図る上で必要不可欠である道路網の整備、特にその根幹となる大玉村を南北に縦断する町尻・

当地内線の整備に併せ、ふるさと農道反田地区事業の展開で、本宮町青田地区から郡山市へのアクセスを容易にする広域幹線道路の事業推進並びに、安達太良ドリームラインの早期整備など、住環境の整備促進といった、村の基盤強化を図る上でも重要な年であると認識しているところであります。

来るべき二十一世紀へ向けて、「創造と活力 ふれあいの村づくり」を基本理念に、この美しいふるさと大玉村の更なる発展を願い、そしてそれを實現すべく、全力を尽くす所存でありますので、どうか村民皆様におかれまして、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。新春のあいさつとさせていただきます。



新年おめでとう



年頭のごあいさつ

大玉村議会議員 菅野 博



村民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には明るく清々しい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平成十年は内外ともに政治・経済社会情勢の激変の年であったことは、今更申し上げるまでもありませんが、「何故このような時代になったのか？」を振り返り今、国民一人ひとりが反省の中から、将来に向けての政治政策を真剣に問い直すことが必要と考えます。

そして、次世代に悔いを残さない地域づくりのため、皆様とともに議会議員一同新年に向けて心新たに決意をいたすところであります。

昨年は暗い話題ばかりが報道され、地球規模で自然の気象条件にも狂いが生じて県内は梅雨明け宣言のないまま、しかも追い打ちをかけるかのように八月下旬の大雨、台風五・七号の襲来により水稻を中心に農作物は大変な被害に見舞われました。

また村内の道水路・河川等にいたるまで、直接住民生活に多大な影響と不安を与えました。被災されました皆様にはあらためて心よりお見舞い申し上げます。

そうした暗く振り返りたくない出来事の中にあつて、明るいニュースもありました。去る七月十九日に全国でも有数の規模を誇る「オートキャ

ンプ場」のオープンそして、村独自のイベント事業「あだたらの里フェスタ」の開催、また村内の主要道路である町尻・当地内線（大山地区・木の下交差点）の改良工事もほぼ完成いたしました。関係地域住民の方々及び工事関係者の皆様には衷心より敬意を表する次第であります。

今、我が大玉村においては皆様ご承知のとおり、二十一世紀に向けて誤りなく、しかも着実に邁進しております。私はこれからの時代は、地方が育たない限り一歩も前に進まないと思っております。「地方分権の推進」「介護保険制度の導入」等々、各自治体にとつては今まで以上に厳し

く大変な時代を迎えようとしております。

村民各位におかれましても、今後とも村政進展のため英知とお力添えをお願い申し上げますとともに、今年の干支（鬼）のように、大いに飛んで跳ねて幸多き明るい年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

より高度な下水浄化をめざして

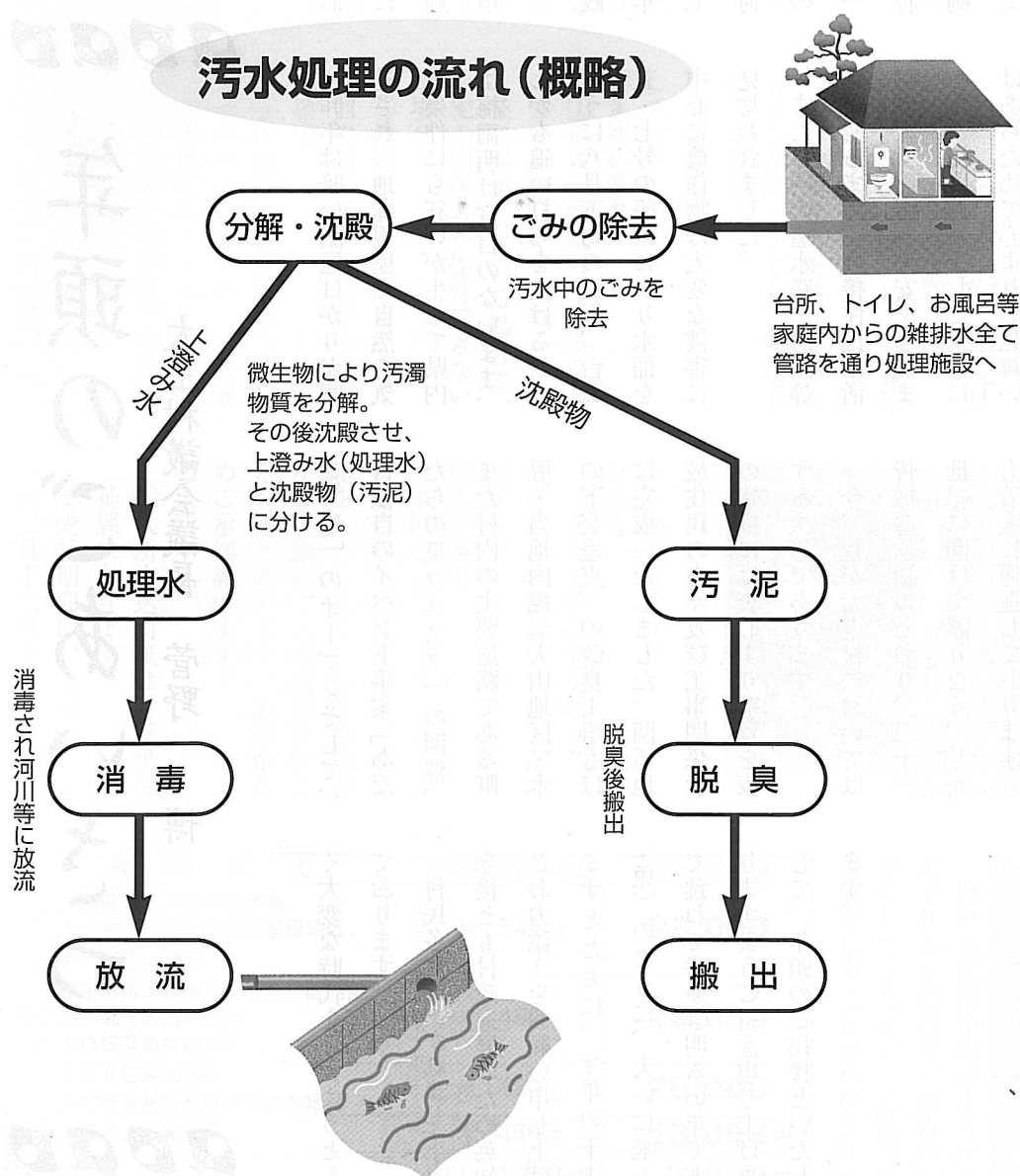
【農業集落排水事業・玉井第二地区整備事業の概要】

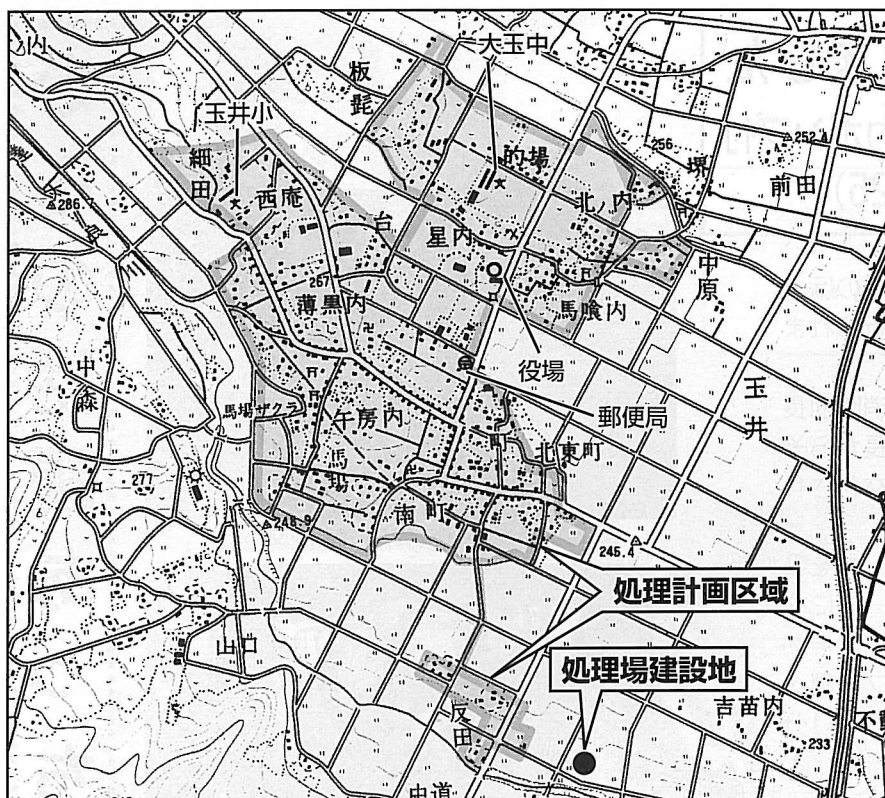
農業集落排水事業とは

農村集落を取り巻く生活様式の高度化、農業生産様式の変貌等、農業及び農村を取り巻く状況の変化により、農業用水の汚濁が進行し、農作物の生育障害、土地改良施設の維持管理費の増大等、農業生産環境及び農村生活環境の両面に大きな問題が生じています。

このため、本事業において農業用水の水質保全及び区域内住民の農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水等処理する施設を整備し、生産性の高い農業と活力ある農村社会の形成を目指しています。

汚水処理の流れ(概略)





玉井第二地区整備事業の 該当区域は？

玉井第二地区の処理区域は、玉井二区の全域及び玉井一区、三区、四区、五区の一部で、処理人口は三千三百人を計画しております。（左の地図参照）

今までの経過と これからの予定

平成八年度から平成十年度までの三年間は管路整備を行っており、平成十一年度からは管路工事と平行して処理施設の土地整備や施設の建設に取りかかり、平成十四年度から供用開始となるよう事業を進めております。（詳しくは、下の表を参照）

◆◆◆実施経過及び今後の計画予定◆◆◆

年 度	実施内容	備 考
8 年度	管路工事	工事489m実施
9 年度	管路工事	工事3479m実施
10年度	管路工事	管路全体の53%完了予定
11年度	処理施設建設地の土地整備及び管路工事	管路全体の63%完了予定
12年度	処理施設建設地の土木工事、施設建築及び管路工事	管路全体の93%完了予定
13年度	処理施設機械、設備設置及び管路工事	管路全体の100%完了予定
14年度	供用開始予定	

今後とも農業集落排水事業に
対するご理解とご協力をお願い
いたします。

この農業集落排水事業に関
する問い合わせは、環境対
策室まで。

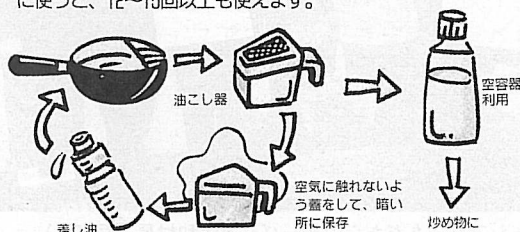
☎ 48-3131

使い古した油は、絶対に流さない。

各家庭では「食生活の洋風化」が進んで、揚げ物、炒め物など油を使った料理が増え、食用油は台所に欠かせないものとなっています。使い古しの食用油は、そのまま流すと川を汚染する大きな原因になりますし、粘りの度合いが高いため排水管を詰まらせ、悪臭の原因にもなったりします。使い切るなどの工夫で絶対流さないようにしましょう。

■使い切る工夫

揚げ物油は、2～3回使ったら捨てるものと思うのは大きな間違い。必要以上に温度を上げずに使い、まだ温かいうちにこし器でこし、保存します。次に使うときは差し油をしながら上手に使うと、12～15回以上も使えます。



●ポイント●

「流し」のゴミは、流さずにこまめにとりましょう。

「流し」はどうしても調理くずがたまりやすく、そのまま流すと水質汚濁の原因になりますし、排水管が詰まったりもします。三角コーナーやストレーナー（排水口）に目の細かい「水切り袋」などを備え、流さずにこまめにとりましょう。



●ポイント●

せっかく「水切り袋」を備えても、ゴミがたまった状態で水がかかると流れてしまう物もあるので、こまめに取り替えるようにしましょう。また、水分の少ない調理くずは、最初から別のゴミ袋などに入れるようにしましょう。

家庭でできる生活排水対策にご協力ください。
『台所での工夫』

消防車が新しくなりました 消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付 積載車交付式 (12/25)

村の消防車18台のうち、3台がこのほど新しくなり、消防団への交付式が行われました。

交付式では浅和村長から、菅野消防団長に車両が交付され、続いて菅野団長からそれぞれの分団と自動車部に車両が交付されました。

新しい消防車3台のうち1台は、水を吸い上げて放水するポンプと車とが一つになっている消防ポンプ自動車で、消防団自動車部に配置。その他2台は、ポンプを積んで走る小型動力ポンプ付積載車で、第1分団1方部（玉井1区）と第5分団1方部（大山1区）にそれぞれ配備されました。

古い車両はいずれも15年以上経っているもので、新しい車両はその能力も向上しており、今回の導入で消防力の一層の向上が図られます。



浅和村長から菅野団長に車両が交付



使い方を入念に確認



さっそく消防ポンプ自動車を試運転

むらの話題あっちこっち

ふるさとづくり賞を受賞 ～シアターあだたら～

ふるさとづくり運動を普及・拡大するために、財団法人あしたの日本を創る協会と、ふるさと創り福島県民運動協議会などが主催する、ふるさとづくり賞に村内のお母さん達で活動している「シアターあだたら」が、ふるさとづくり振興奨励賞を受賞。12月14日にその表彰伝達が行われました。

今回の受賞は、平成4年の発足以来、村内はもとより、県内各地において民話や昔話を題材にした演劇、朗読劇の上演など、豊かな地域社会づくりへの貢献が認められたものです。



賞を受賞したシアターあだたらのメンバーと浅和村長（写真右）



「ここは、
うーん、
こうやって……
うーん、
むずかしい」

自分でしめ縄を作ったよ！ ～しめ縄づくり教室～

大山・玉井両小学校の5年生、6年生を対象にした「しめ縄作り教室」が開かれ、児童達は悪戦苦闘しながらも、しめ縄を作り上げました。

この教室は教育委員会が毎年開いているもので、老人クラブのおじいちゃん達を講師に、大山小学校では12月17日に同小学校の体育館を会場に、玉井小学校では18日に改善センターを会場に開催。

児童たちは慣れない手つきで縄をもじり、うまくいかない所は、じいちゃん先生に教わりながら、それでも何とかしめ縄を完成させました。



無事完成。思わずニコリ

渡辺初治さんスポーツ少年団 功労賞受賞祝賀会 (12月9日)

平成10年度福島県スポーツ少年団功労者として表彰された渡辺初治さん（玉井字西庵）の受賞祝賀会が、改善センターにおいて開催され、受賞を祝いました。

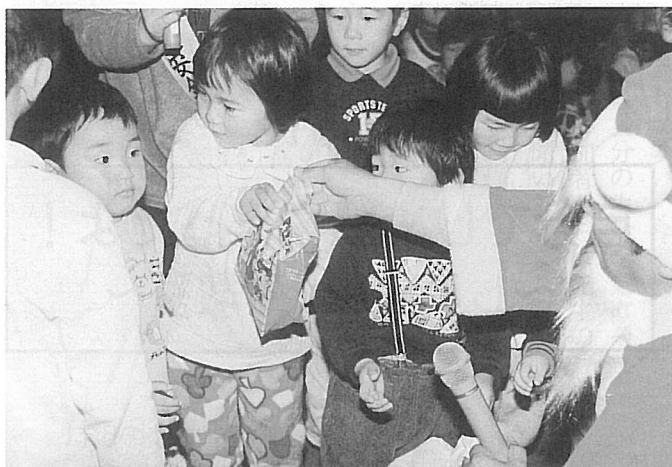
渡辺さんは昭和52年7月に、ライナースジュニアスポーツ少年団発足から事務局やコーチとして指導にあたり、その後、村スポ少の事務局長を9年間、本部長を2年間務めるなど、合計21年間にわたる活動が認められたものです。

平成10年度 県スポーツ少年団 功労者 渡辺初治氏 受賞祝賀会

大 玉井 スポーツ少年団



受賞のあいさつをする渡辺さん



サンタさんからのプレゼントに
大よろこび

交通安全母の会 クリスマス会 ～12月18日・20日～

幼児たちに楽しく交通安全を学んでもらおうと、交通安全母の会大山分会と玉井分会では、それぞれ交通安全クリスマス会を開催しました。

両分会とも交通安全についての理解を深めるための、ぬいぐるみ劇披露の他、大山分会ではゲームで子どもたちとの交流を図ったり、玉井分会では手話でクリスマスソングを歌うなど、工夫を凝らしたプログラムで楽しいひとときを過ごしました。



パンダやリスのぬいぐるみも登場

手作り納豆で納豆料理に挑戦

～生活改善グループ「納豆料理作り・試食会」12月9日～

生活改善グループ連絡協議会（佐藤京子会長）ではこのほど、自分たちで納豆を作り、その納豆を使った料理講習会を開催しました。

手作り納豆は、1週間前にメンバーが集まり、煮て柔らかくした豆に市販の納豆を少量混ぜ、それをねかせてできあがり。



もうすぐおいしい納豆料理のできあがり



煮豆をパックに詰めて、しこみはOK

当日はその納豆を使い、「納豆揚げ」、「納豆玉子焼き」など4品の料理を作りました。

できあがった料理は早速試食され、上々の出来ばえに会員たちも満足。わが家の定番料理に、新しいメニューが加わったことでしょう。

“村長メモ(12月)ピックアップ”

安達地方広域行政組合斎場 (火葬場) 安全祈願祭 (十二月二十五日)

安達地方七市町村には現在、二本松市と本宮町に火葬場があり、大玉村では本宮町に事務を委託し対応しておりますが、いずれの施設も老朽化が進み、新たな火葬場建設が懸案となっております。

このほど七市町村で構成する、安達地方広域行政組合で斎場を作ることを決定し、建設場所の選定及び用地取得が完了し、施設の建設工事の安全祈願祭が行われたところであります。

斎場の建設場所は二本松市永田三丁目地内で敷地面積二万六千三百八十九㎡、大玉村民運動場二つ分の広さとなっております。



クリート一部二階建て二千四百四十三㎡。火葬炉五基、汚物炉一基が備えられ、更に告別ホール、告別室、集骨室、待合ホール、控室、売店なども兼ね備える施設であります。

完成は平成十一年度の予定であり、供用開始は十一月ごろになる見込みで、現在工事が進められておるところであります。

村長メモ(十二月)

- 1日 社会福祉協議会事務局長辞令交付式。自衛隊相談員委嘱状交付式。十二月定例市町村長会議(二本松市)
- 2日 全国町村長大会(東京都)
- 3日 商工会運営懇談会(二本松市)。平成十年度県庁安達太良会総会(福島市)
- 4日 安達広域行政組合一般廃棄物最終処分場建設安全祈願祭(東和町)。村交通対策協議会
- 6日 大玉村長杯家庭バレーボール大会。大玉村消防団忘年会(二本松市)
- 7日 村道維持管理作業出陣式。退職消防団員報償金授与。年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動推進会議(本宮町)。JA本宮大山支所平成十年度産米改善農事組合長合同会議(二本松市)
- 8日 あだたら育成園文化祭。益金寄付来庁。農業後継者育成資金貸付審査会
- 9日 畜産懇談会。生活改善グループ試食会。民生児童委員委嘱状伝達式。ふるさと創生推進会議。渡辺初治氏福島県スポーツ少年団功



村長に募金を手渡す大山小学校の児童(12/21歳末助け合い共同募金)

- 労者受賞祝賀会
- 10日 十二月定例議会
- 11日 大玉村内教育関係者合同忘年会
- 12日 大玉スポーツ民謡会総会
- 14日 シアターあだたら平成十年度ふるさとづくり賞「ふるさとづくり振興奨励賞」伝達式。十二月定例議会
- 15日 十二月定例議会
- 16日 十二月定例議会
- 17日 JA玉井農事組合長・産米改善組合長会議
- 18日 区長会忘年会
- 19日 根本匠厚生政務次官を囲む会(二本松市)
- 21日 大山小学校歳末助け合い共同募金寄付。福島民報新春座談会(本宮町)

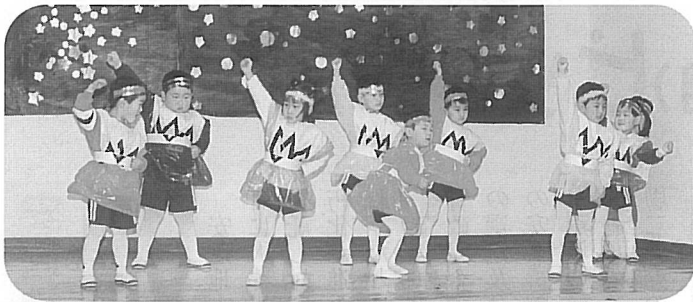


大玉村の今年1年を振り返って(12/25報道機関との年末懇談会)

- 22日 固定資産評価審査委員辞令交付式。交通安全協会玉井分会役員・交通安全運動員合同研修会
- 24日 例月出納検査。県国保連合会理事会(福島市)
- 25日 安達広域行政組合斎場建設事業安全祈願祭(二本松市)。ふるさと農道地権者説明会。消防ポンプ車・小型動力ポンプ付積載車交付式。報道機関との年末懇談会
- 28日 年末訓示。県庁本宮通勤クラブ忘年会(本宮町)

のびのび大玉っ子

◇大山幼稚園◇



カッコイイギンガマンになって「ヤーッ!!」



手作り楽器で「山の音楽隊」を合奏(お菓子の缶の太鼓、空き缶の笛、王冠のカスタネット、空き箱のギター、豆やどんぐりのマラカス)



大型創作絵本
お話作りから制作までこども達4人で行いました

12月11日(金曜日)に大山幼稚園では発表会がありました。

子ども達が自分のやりたいものを自分で選び、どの子も主役としてがんばった発表会!

ゆうぎ、創作劇、合奏、歌、大型創作絵本、とび箱に挑戦など、様々なことに生き生きと取り組み、がんばってやりとげた満足感を味わっていました。

保護者の方もあらためて子ども達の成長を感じた1日でした。



子どもたちがストーリーからセリフまで全部考えて創作劇

「助けて!」というりゅうからの手紙を見た男の子。動物島までカメといっしょに助けにいきました

発表会の最後には手話で「あの青い空のように」を歌いました。

担任の先生から、「耳の聞こえない人は手でお話できるんだよ」と教えてもらったことがきっかけで手話に挑戦! むずかしかったけれど、心をこめて一生懸命歌いました。

その姿に心から感動し、涙を見せていた保護者の方もたくさんいました。



ふるさとだより



関東あだたら

大玉の会

東京都杉並区在住
理事 五本木 秀子
(玉井字中山出身 旧姓：鈴木)

初春のお喜びを申し上げます。私は大玉村玉井鈴木ユンの四女として生まれ育ちました。子供の頃より農作業が大好きで当時私の中では養蚕を行っており、桑つみ蚕の成長を楽しく観察したり、玉井の友達と集団で遠く会津地方へ田植に行った思い出が臉にうかびます。

昭和三十三年私は結婚のため東京へ修学旅行の思い出を胸に、大きな希望と夢をもち汽車にゆられながら六時間上野駅に着きました。当時の東京は戦後の復興期に有り町並み。道行く人々活気に満ちており精神的に活動しており驚きました。今度は嫁ぎ先の杉並に着いて驚きました。故郷の大玉村と少しも変る事無く畑が広々と広がる雑木林の続く農村でした。夜空は素晴らしく、故郷大玉村と同じく星が燦々と

煌いており銀世界の明日日より頑張ろうと胸に誓いました

が早くも四十年と云う歳月が過ぎ、二男一女の子育ても終り子供も独立し回りを見回す余裕が出来た頃、杉並県人会の方のご紹介で入会し和田会長様を初め先輩皆様のご指導を戴き浅学非才の私ですが頑張っております。

平成七年二月東京を始め関東に在住する大玉村出身者で組織する、あだたら大玉の会が発足致しました。大玉出身者と村との交流活動、情報交換、大玉村の活性化を図ると云うことで参加させて頂きました。以来四年と云う歳月が過ぎました。母県訪問の時には浅和村長様にも親しくお会い出来、村おこしのお話今度オープンしたオートキャンプ場を見学させて頂き、大自然を損なわ

い立派なキャンプ場で感心致しました。浅和村長さん始め関係方々の努力で良い方向に進んでおり喜んでおります。

今後の農業も自由化等の問題を抱え努力して行かねばなりません。大玉の清い水で作ったお米野菜等の県より勝るもので、大玉の特産品として愛し誇りをもって消費者に宣伝し販売に努力して下さい。

又都市農村を問わず住民の高齢化少子化が進み、今まで家庭の機能(務め)とされていた教育や老人・幼児の介護など、今後家庭では担いきれず各種の公的関係のサービスに依存する家庭が増加すると思われるので、住民の横の結び付きや声を大切に、住民のニーズに応えその声を行政に反映させて戴きたいと思っております。あだたら大玉の会が会員相互の親睦、母村との連携の輪を大きく広げ会の発展を目指し努力して行きたいと考えます。

私の町の紹介ですが、東京都議団リポート「東京なんでもNo1」に東京のおへそと紹介され、東京の重心として緑豊かな町で環境整備青少年育成その他地域住民が明るく楽しく暮らして行ける様な町づくりを進めております。

箱崎教授のシリーズ「米づくり」④

コメづくり

「いま」・「むかし」

コメ「減反問題」は
コメ消費拡大と
コムギの問題

「米づくり」③つづき。

しかし、残念ながら日本では、現在、ガラス質コムギ新品種を育成し、それを栽培・収穫できるまでには至っていない。パイオ時代の今日、遺伝子操作技術を駆使してガラス質のコムギの新品種をつくり出すことは決して不可能なことではなく、今後、その研究成果を大いに期待したい。

忌憚なく批判と叱正を

このたび大玉村関係者のご好意により、広報「おおたま」本紙面の一面を割愛くださる機会に、己れの浅学非才を顧みず、コメづくり「いま」・「むかし」タイトルのもとに、一九九八年十月版から何回かに分け、エッセーとして書きおくりたい。コメづくり達人揃えの読者皆さんだけに、釈迦に説法の諺どおりとなることは百も承知である。何せ世

関東あだたら大玉の会

理事 箱崎 美義
明治大学農学部教授
(玉井字馬喰内出身)

界第二次大戦中・戦後にわたる長いコメ増産時代の、くる日も々、明けても暮れても苦闘の連続で、未だに忘れ難い歳月、日々の体験である。加えて大玉村を後にしてから間もなく半世紀となる今日までの雑多な、とほしい見聞を思い起し、たどりながらの内容である。

もし、コメづくりベテランの皆さんにとって思い出新たとなり、そして、これらのコメづくりにとって少しでも役立つことがあったとしたら私の望外のよろこびである。これまでとこれからの記述内容について忌憚のない批判と叱正をいただきたい。

コメどころ「おおたま」の

プロフィール

ご存知のとおり、その過去・歴史をたどってみても、東北地方は日本の中でも、地の利がよく、とてもすぐれたコメどころとして知られてきている。そして東北六県の一翼を担っているのが福島県である。(つづく)

保健だより

事後指導会を

各地で開催

基本健診を集団で受けた方を対象に、十一月三十日から十二月四日の間に、集会所など五つの会場で医師による事後指導会を実施しました。

「脳卒中や心臓病などの成人病は、若いときからの偏った生活習慣によるものが多く、病気になる前からあわてて手を打っても、すぐには治らない場合が多い。今回の結果をもとに自分の生活を見直そう」と、参加者たちは先生の話を熱心に聞いていました。



赤ちゃんや子どもを 事故から 守りましょう

全国で「不慮による事故」は、子ども全体の死亡原因の三分の一にあたり、特に一歳から四歳児の事故による死亡がトップになっています。

年齢別に詳しくみると、○歳児の事故死の約七割は窒息が原因で、次に交通事故、溺死、墜落死となっています。

一、四才児の事故死は、溺死と交通事故がそれぞれ約三割を占め、窒息による事故は一割で、溺死の半数は風呂場での事故が多い状況です。

死亡に至らないまでも、事故は日常生活の中で多発しており、いづれも親や家族のちよつとした不注意で起こるもののが大半です。赤ちゃんや子どもの目線に合わせて、部屋の中や家のまわりの再点検を試みましょう。



家庭でできる 応急手当て

◎異物を飲み込んだ時

水や牛乳を飲ませて
吐かせせるのが原則

※例外があるので注意

①タバコ、医薬品

水や牛乳を飲ませて、のどの奥を刺激して吐かせて病院へ

②防虫剤、ナフタリン等

牛乳は絶対飲ませないで吐かせて病院へ

③トイレ洗剤、石油製品

(灯油、ペンジン等)
吐かせないで至急病院へ

④少量で様子をみていい物
マッチ、クレヨン、粘土、鉛筆、インク、お酒、線香等

※わからない時は、かかりつけの医師または、中毒110

番へ

つくば

0990-52-9899

大阪

0990-50-2499

◎やけどをした時

まず流水で痛みがなくなるまで十分に冷やす

低温やけどで、小さくても皮膚の深くまで進行していたり範囲が広い時は、冷たいタオルで冷しながら病院へ連れていきましよう。

◎頭を打ったり、 打撲をした時

意識がなく顔が青ざめていたり、耳や鼻からの出血や嘔吐(おうと)、けいれん、頭痛がある時は至急病院へ。打った直後に大声で泣いてけるつとしていたり、意識が

求む！運転ボランティア

保健センターでは、現在機能訓練事業を月1～2回実施していますが、訓練参加者の送迎をお手伝いくださる運転ボランティアを募集します。

つきましては、第1回目の打合せ会を下記により開催いたしますので、参加希望の方は、1月29日までに保健センターへご連絡ください。

○日時：2月8日(月)
午前10時～
11時30分

○場所：保健センター
☎48-3130

はつきりしている、こぶはできたが異常がない、嘔吐やひきつけなど異常がない場合は様子をみますが、何日かたつてから症状が出る場合があるので注意して観察しましょう。

ヘルスメイト (食生活推進員) 募集

保健センターでは、一緒に食生活についての勉強や地域での活動をしてみたいという方を募集しています。

現在は、行政区からの推薦で、十九名のヘルスメイトが「自分達の健康は、自分達の手で」をスローガンに栄養、運動、休養そして、環境について勉強しています。

時間的に余裕があり、何かやってみたいという方、健康づくりに興味があり、自主的に勉強してみたい方は是非一緒に活動してみませんか。

申込み希望の方は、保健センターまでご連絡下さい。

○申込み期限

三月十九日(金)

○申込み・問い合わせ先
保健センター

☎48-3130

社会教育だより

冬の楽しいひととき〜スケート教室〜

磐梯熱海アイスアリーナを会場に、十二月二十三日に「親子スケート教室」、二十五日には「小・中学生スケート教室」が教育委員会主催で開催され、延べ百一十八名の参加がありました。

参加した児童のなかには、ツルツル滑るスケートリンクに初めはドキドキしたけど、インストラクターの指導を受けるうちに、だんだんとコツ



心配そうに見つめるお父さん…（親子教室）



もうスイスイ滑れるよ！（小・中学生教室）

をつかんで楽しく滑ることができました。
また、スケートを体験したことのある児童は、インストラクターの指導をちよつと受けただけでスイスイと滑りだし、スケートの楽しさを存分にあげることが出来ました。
両日とも、冬休みの楽しいひとときを過ごすことができました。

わんぱく大将は誰かな？

十二月二十四日をもって、わんぱく広場が閉講式を迎えました。

最後の学習では、村のそば研究会の方に指導を受け、大玉村産のそば粉を使って『そば打ち』に挑戦しました。

最初は、先生の手のようにうまくそば粉がまとまらず悪戦苦闘しましたが、みんなで打ったそばを食べてみると、いつもより数倍おいしく感じました。

最後に、一年間無欠席者にわんぱく証明書、参加者全員に修了証が贈られ、楽しかったわんぱくも一年があつという間に過ぎてしまいました。



大きな包丁できるんだなあ…

生きがい探しセミナー【ライフ探検隊】

2月下旬より、20歳以上の男女の方を対象に、ワインや日本酒の楽しみ方、自分を知るための講話など全3回の生きがい探しセミナーを開講いたします。

いそがしい毎日ですが、生きがい探しをしてみませんか？

詳しくは、のち程チラシにてお知らせいたします。

※問い合わせ先は、大玉公民館（48-3139）

ふるさとホールから

～2月のおはなし会～♪テーマは『動物』

い つ ◆平成11年2月13日(出)

午前9時30分から

内 容 ◆えほんのよみかせ、

かみこうさく、影絵のおはなし、手話でうたおうです。

おともだちや、おうちの人、みんなでふるさとホールに来てね！



村民大学

◆◆開講のお知らせ◆◆

◇テーマ◇ 『今日の諸問題』

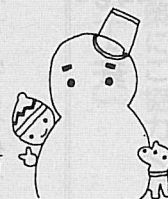
21世紀まであとわずか、さまざまな問題が世の中で起きています。今年の村民大学では、経済、環境、子育てにおける諸問題について学習します。

期間は、2月5日、12日、19日の毎週金曜日、全3回を予定しております。なお、詳しくは申し込みチラシをご覧ください。

- 〈 時間 〉 午後7時～
- 〈 場所 〉 改善センター
- 〈 対象 〉 村内在住・在勤の方

参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

※問い合わせ先は、大玉公民館（48-3139）まで



おおたまの「冬」と「春」を撮ってみませんか？ 「おおたまの四季」写真コンテスト作品募集

四季折々の美しい自然や景観、伝統文化、ふれあいの姿。子々孫々まで守り伝えたい大玉村の美しい姿や表情を、ファインダーを通して表現してください。今回は「おおたまの四季」の中から「冬」と「春」をテーマとします。

下記の応募要領により奮ってご応募ください。これからカメラを準備しても十分間に合いますので、皆さんの応募をお待ちしています。

- ◎締切 平成11年3月1日（月曜日） ※郵送の場合は当日消印有効
- ◎資格 特に制限はありません。（プロ・アマ不問）
- ◎規定
- ①作品は原則として、大玉村内で撮影したものに限りします。
 - ②作品は、6切・4切サイズのカラープリントで提出してください。
 - ③作品は「冬」「春」それぞれの季節ごとに1人3点まで応募できます。ただし、組写真による作品は受け付けません。
 - ④作品は未発表のものに限りします。
 - ⑤合成写真やフィルムに加工・修正を加えた作品は不可とします。
 - ⑥入賞された方は通知があり次第、当該フィルムの原版を提出していただきます。
 - ⑦入賞は「冬」「春」の季節を問わず、1人1点のみです。
- ◎方法 応募作品1点ごとに、応募票に必要事項を記入したものを、作品の裏面に添付し、大玉村役場企画財政課へ郵送または持参してください。（応募票は、コピーしたものでも可）
- ◎応募条件
- ①入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
 - ②入賞作品は、村の発行する印刷物や各種事業に使用させていただきます。
 - ③人物が被写体の場合は、応募に際して必ず本人（被写体）の承諾を得てください。村は、肖像権侵害等の責任は負いません。
 - ④応募作品は、原則として返却いたしません。ただし、入賞しなかった作品については、応募時に返信用切手を貼り、あて名を記入した封筒を同封した場合に限り返却します。
- ◎応募先（問い合わせ） 〒969-1392 安達郡大玉村玉井字屋内70
大玉村役場企画財政課企画商工係
TEL 0243-48-3131(内線242)
- ◎賞
- 特選 1名 賞状及び副賞（5万円）
入選 2名 賞状及び副賞（2万円）
佳作 8名 賞状及び副賞（1万円）
※入賞者が児童・生徒の場合、副賞は同額の図書券とします。
- ◎発表 平成11年3月中旬を予定。

----- 〈キ リ ト リ〉 -----

「おおたまの四季」写真コンテスト 応 募 票			
タイトル			
氏名		年齢	歳
住所	〒		
職業		電話	
撮影月日	平成	年	月 日

●住民税・所得税 申告相談日程●

月 日	曜日	対象地区等	月 日	曜日	対象地区等
2/12	金	大山地区 申告会場 教育委員会 ホール	25	木	玉井地区 申告会場 教育委員会 ホール
15	月		26	金	
16	火		3/1	月	
17	水		2	火	
18	木		3	水	
19	金		4	木	
22	月		5	金	
23	火		8	月	
24	水		9	火	
			10	水	
			11	木	
			12	金	
			15	月	

※なお、日時等詳しくは申告案内通知によりお知らせいたします。

村県民税・所得税の申告相談は三月十五日まで受け付けます

平成十年分の村県民税の申告相談と所得税の確定申告が始まります。

この申告は、平成十年一月一日から平成十年十二月三十一日までの一年間に生じた所得金額等を申告するものです。

税金は、私たち一人ひとりが安心して豊かな生活を送るために、必要な事業の財源として使われています。社会のルールとして正しい申告をしましょう。

村県民税の申告が必要な人

① 平成十一年一月一日現在、大玉村に住所を有する人で、前年中に所得のあった人

② 給与所得者で給与所得以外の所得（農業、不動産所得など）があった人

③ 前年中の所得が給与所得のみの人で、勤務先から村へ給与支払報告書が提出されていない人

④ 住所が大玉村以外にある人で、平成十一年一月一日現在で村に事務所や事業所、家屋敷を所有している人

⑤ 前年中に所得のなかった人でも、国民健康保険税の資料や税関係証明書の交付を受けるために必要となりますので、申告してください。

申告相談は二月十二日から

村では、村県民税と所得税の申告相談を二月十二日から三月十五日まで行いますが、詳細については後日、申告相談の案内をいたしますので、指定された日に申告をされましよう、ご協力をお願いいたします。

申告案内が届かない人についても申告要件のある人は、相談会場で請求のうえ申告してください。

なお税務署から別に通知のあった人は、指定の日に直接税務署で申告してください。

申告に必要なもの

* 村または税務署から送付された申告案内通知、または申告書

* 印鑑（新たに口座振替納税される人は、預金口座に使用の印鑑）

* 預金通帳または口座番号

* 源泉徴収票

* 収入・支出がわかる諸帳簿、または書類

* 医療費の領収書

* 国民健康保険税、国民年金

税務署からのお知らせ

〈還付申告はお早めに！〉

確定申告をする必要のない給与所得者でも、次のような場合には確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

- ① マイホームを住宅ローンなどで取得した場合
- ② 多額の医療費を支払った場合
- ③ 災害や盗難にあった場合
- ④ 年途中で退職し、再就職していない場合

なお、還付申告についてはすでに受付しています。

※問い合わせ先 二本松税務署
☎22-1192（代表）
☎22-1193（個人課税部門）

確定申告は正しくお早めに

平成10年分の所得税の確定申告期間は、2月16日から3月15日までです。

確定申告が必要な人は、

- ① 事業、不動産所得などがある人や土地・建物を売った人で前年中の所得金額の合計額が、所得控除の合計額を超える人
- ② 給与所得者で給与の収入金額が2千万円を超える人
- ③ 給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
- ④ 給与を2カ所以上からもらっている人

保険料、農業者年金保険料、小規模企業共済等掛金の支払証明書

* 生命保険料、個人年金保険料、損害保険料などの証明書

* 農機具等を購入した場合は、その領収書

* 住宅取得等特別控除に係るもの

・ 住宅取得資金に係る借入金

・ 年末残高証明書

・ 住民票の写し
・ 家屋の登記簿謄本

申告の必要がない人

① 前年中の所得が給与所得のみの人で、勤務先から村へ給与支払報告書が提出された人

② 所得税の確定申告を税務署へ提出した人

※問い合わせ先 役場税務課
☎48-3131内線221



平成十一年度の デイサービスセンター 利用者を募集します

平成十一年四月からの利用者を募集いたします。

◎デイサービスセンター利用について

▽対象者①

おおむね六十五歳以上で虚弱な方（特定の病気や障害があるわけではないが、老化等により病気になるやすく、ま



～昨年の夏まつりより～

た病気になると泊りにくい方)

▽利用日

毎週月曜日～金曜日のうち週一回（土、日、祝祭日を除く）

▽利用時間

午前十時～午後三時

▽利用料金

一日 五百円程度

▽サービスの内容

送迎サービス、健康チェック、入浴サービス、給食サービス、日常動作訓練

▽対象者②

介助により車イスで移動可能な程度の方で、次の要件に該当する方

・ おおむね六十五歳以上で、身体、精神の障害により日常生活を営むのに支障あり、日中家庭で介護が受けられない方
・ 家族の方による送迎が可能な方

▽利用日

介護する方（家族等）と相談の上、決定。ただし土、日、祝祭日を除く。

▽利用時間

午前七時～午後六時三十分の間

▽利用料金

一日 五百円程度

▽サービスの内容

養護、レクリエーション、給食サービス

利用を希望される方は、一月二十九日（金）までにデイサービスセンター（☎48-4850）までご連絡ください。

保育所入所児童を 募集します

平成十一年四月に入所希望の児童を次により募集します。

なお、現在入所されているお子さんについても、申込手続きが必要です。

◎募集定員

六十名

◎入所の基準

①母親が家庭外で仕事をしている場合や、内職・自営業に従事している場合で、他の同居者が保育できない場合。

②母親が病気・出産などで他の同居者が保育できない場合。

③家庭内に長期にわたる病人などがいるために、母親が看護にあたらなければならず、他の同居者が保育できない場合。

◎保育料

児童の年齢、同居されている



～昨年のクリスマス会より～

る方の村民税、所得税などにより決まります。

◎給食

三歳児未満は完全給食、三歳児以上は副食とおやつがあります。

◎入所選考

原則として、保育にかかる程度の高い児童から入所の承諾をいたします。入所希望者が多い場合、入所出来ないこともありますが、あらかじめご承知願います。

◎入所申込

①入所申込用紙は、役場福祉課にあります。
②受付期間は、二月一日から二月十二日まで、福祉課

農 地 区 分		10アール当たり収量	標準小作料額
田	大玉県圃、大玉中部団圃、大山中部土地改良総合整備地区、宮ノ前地区団圃	米 540kg	26,000
	大玉県圃大石地区、玉井7区団圃、稻荷郷地区山振園場、大作田県単林崎地区	米 480kg	23,000
	玉井6区地区団圃、土地改良総合整備事業鷹巣地区	米 420kg	20,000
	その他、山間地区	米 360kg	15,006円
畑	牧草畑	牧草 1,140kg	3,000円

標準小作料改定の お知らせ

～農業委員会より～

標準小作料が次のように改定されましたので、契約の参考にしてください。（改定は、平成十年十二月十八日より）

で受付いたします。

※詳しいことは、福祉課社会福祉係 ☎48-3131内線235まで、おたずね下さい。

本宮町字万世二二二

◎審査・展示日 審査は二月十九日(金)。展示は二月十九

大玉民謡愛好会より、チャ
リティー募金として二万二

・大玉中学校生徒一同より一万六千二百三十四円

鈴木 萩月選

(評) せり値の上った牛、釣瓶おとしの日短かはなんのその。



あだたら育成園・あだち共労育成園からの寄付

休日当番医

1月24日 (医) 慈久会谷病院 ☎33-2721
 1月31日 兼谷胃腸科外科医院 ☎33-4141
 2月7日 (医) 上遠野内科医院 ☎33-5866
 2月11日 (医) 国分整形外科医院 ☎33-1088
 2月14日 今野外科整形外科医院 ☎33-3711
 2月21日 (医) 慈久会谷病院 ☎33-2721

- (1) 午前9時より午後5時まで、外来のみ診療
 (2) 医師の都合により変更する場合があります

心配ごと相談

1月26日(火) 教育委員会2階(役場裏)
 2月8日(月) 教育委員会2階(役場裏)
 2月16日(火) 大山公民館

※相談受付は、午前9時から12時までです

＝今月の納期＝

村県民税 (第4期)
 国民健康保険税 (第7期)
 国民年金 (1月分)
 水道料金 (12・1月分)

- ・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう
- ・2月1日までに納めましょう

渡辺 国分 渡辺 今井 武田 安藤 柳田 玉井
 勝衛 ハッ 孝次 山ブ ムツ アイ井
 (89) (82) (76) (83) (81) (92) (72)
 下田 当地内 大江仲田 南町 西ノ内 細田 馬喰内

おくやみ

(十二月中受付)

伊藤 渡辺 大 遠藤 推谷 玉井
 淳子 友紀 輝 真奈美 文尚 恵子 健一
 (南新田) (小次郎内) (蒲坂) (西庵)
 (十二月中受付)

結婚おめでとう

(十二月中受付)

川名 菅野 武田 武田 松井 小暮 高橋 玉井
 美久 望 山 将英 奈津 圭駿 駿
 (隆) (幹男) (英夫) (正志) (仁) (和宏) (淳) 又兵衛山
 大畑 行屋 岡谷地 横堀平 山口 板髭

誕生おめでとう

(十二月中受付)

保健衛生だより

2月

行事名	日時	対象者	場所	持参するもの
トータルヘルスチェック (体力測定、健康チェック)	2月1日(月) 受付9:00～11:00	全村民 (1週間前まで予約が必要)	保健センター	・運動できる服装で おいでください
健康相談	2月4日(木) 9:00～11:00	全村民	保健センター	・健康手帳
1歳児健康相談	2月4日(木) 受付9:00～9:30	平成9年12月、10年1月生まれの乳児	保健センター	・母子健康手帳 ・お母さん必携(健診用) ・バスタオル
乳児健診	2月4日(木) 受付13:00～13:15	平成10年3月、6月生まれの乳児	保健センター	・母子健康手帳 ・お母さん必携(健診用) ・バスタオル
キラキラ教室 (歯科相談)	2月4日(木) 受付14:00～14:15	平成9年3月、8年4月生まれの幼児	保健センター	・母子健康手帳 ・今使っている歯ブラシ ・タオル ・コップ
すこやか教室	2月9日(火) 受付9:00～9:30	平成10年9月、10月生まれの乳児	保健センター	・母子健康手帳 ・バスタオル
機能訓練	2月17日(水) 10:00～15:00	自力で歩行できる方、又は車いすで移動が可能なかたで医師の同意が得られる方	保健センター	・昼食
4歳児健診	2月24日(水) 受付13:00～13:15	平成6年・8月、9月生まれの幼児	保健センター	・母子健康手帳 ・4歳児健診問診票